

広島県障害者自立支援協議会  
「医療的ケア児等支援部会」  
令和 2 年度報告

令和 3 年 3 月

## もくじ

はじめに	2
第1 医療的ケア児（者）に対する支援の取組状況について	3
第2 医療的ケア児（者）に対する今後の支援について	4
令和2年度広島県障害者自立支援協議会医療的ケア児等支援部会 委員名簿	6

## はじめに

本報告書は、広島県障害者自立支援協議会の専門部会である「医療ケア児等支援部会」（以下「当部会」）における令和2年度の検討結果を報告書として取りまとめたものである。

当部会への付託事項は、次の項目である。

- 医療的ケア児（者）及びその家族への支援体制等の検討

### ◆部会開催状況

開催日程	主な議題
令和3年3月12日	○ 医療的ケア児（者）に対する支援の取組状況と支援方策等について

## 第1 医療的ケア児（者）に対する支援の取組状況について

### 1 医療的ケア児者に係る実態の把握

#### (1) 市町への医療的ケア児者把握の働きかけ

新型コロナウイルス感染症の流行により、医療的ケアに必要な手指消毒用エタノールが入手しにくい状況となったため、厚生労働省の優先供給スキームにより、訪問看護事業所に医療的ケアを必要としている利用者の人数について調査を実施し、エタノールを配付。また、調査結果を取りまとめ、医療的ケア児者の把握の参考としてもらうため、各市町に情報提供を実施した。

#### (2) 医療依存度に応じた医療的ケア児者に対応できる地域資源の把握

広島県内の医療的ケア児者に対応できる訪問看護事業所、障害福祉サービス事業所等の調査を実施、県ホームページにて公表

##### ① 調査対象

- ・ 訪問看護事業所
- ・ 障害福祉サービス事業所（計画相談支援事業所、居宅介護事業所、生活介護事業所、放課後等デイサービス事業所、児童発達支援事業所、短期入所事業所）訪問入浴事業所及びその他医療的ケアに対応できる事業所等

##### ② 調査内容

所在地・連絡先・営業時間・対応エリア・定員・対応可能なサービス・医療的ケアの内容・スタッフの体制等

### 2 医療的ケア児者の支援に向けた環境整備

#### (1) 医療型短期入所施設補助事業の実施

家族の病気や学校行事等の介護困難な期間に医療的ケア児（者）が医療機関等へ短期入所利用できるよう、医療型短期入所施設補助事業を実施。

#### 【補助対象機関】

圏域	医療機関（対象者）	利用市町	開設日等
尾三圏域	尾道市立市民病院（障害者）	尾道市、三原市、世羅町	R元.10.1
備北圏域	市立三次中央病院（障害児）	三次市	R2.10.13

### 3 医療的ケア児者に対する支援人材の育成

#### ○ 医療的ケア児等コーディネーター養成研修の実施

地域において医療的ケア児等の支援を総合調整する者を養成するための研修を実施する。

##### 【令和2年度開催状況】

①日程：講義（R2.12.9～23）※映像配信  
演習（R2.3.4～5）

②受講者：各市町から推薦を受けた相談支援専門員，市町の保健師等45名  
（H30年度，R元年度受講者と併せて120名修了）

##### ③内容

- ・ 医療的ケア児の具体的な医療的ケアについて
- ・ NICUからの移行支援，家族支援の要点等について
- ・ 訪問看護やリハビリテーションについて
- ・ 計画相談に必要な福祉制度や関係機関との連携について
- ・ 本人・家族の思い，ニーズ，QOLについて
- ・ 広島県の新型コロナウイルス感染症に関する取組について
- ・ 事例をもとにした計画作成の演習 等

##### ④その他

- ・ 県ホームページにおいて，受講修了者の氏名，事業所名等を掲載し，コーディネーターを配置している事業所の周知を図る。
- ・ 講義2日間のみ受講する医療的ケア児等支援者も養成し，訪問看護事業所，医療従事者，障害福祉サービス事業所職員，医療・福祉領域を専攻している学生等139名が受講。

#### ○ 医療的ケアに対応できる看護師及び介護従事者育成研修の実施

障害福祉サービス事業所の確保や医療型短期入所施設の定員拡充のため，医療的ケア児等に対応できる看護師や介護従事者等の人材を育成するための研修を実施する。

##### 【令和2年度開催状況】

①日程：講義 ※映像配信  
・ 看護師（R3.2.22）  
・ 介護従事者（R3.2.24）

##### ②受講者

- ・ 看護師16名
- ・ 介護従事者11名

##### ③内容

- ・ 医療的ケアの実際
- ・ 障害のあるこどもの成長と発達の特徴
- ・ 重症心身障害児の意思決定支援
- ・ 在宅支援関連施設の理解（医療型児童発達支援センター）
- ・ 医療的ケア児の特別支援教育
- ・ 小児在宅医療の多職種研修 等

※ 講義及び演習を実施予定だったが，新型コロナウイルス感染症の影響により，今年度は講義のみ実施

## 第2 医療的ケア児（者）に対する今後の支援について

第1の取組について引き続き実施するとともに、次の事業に取り組む。

### ○ 医療的ケア児等在宅生活支援事業

日常的に医療的ケアと医療機器が必要な医療的ケア児等に対する支援者のネットワーク構築と人材育成を実施し、在宅の医療的ケア児等が安心して生活できる環境の実現に向けた支援を行う。

区 分	内 容
医療的ケア児等支援者のネットワーク化	○医療機関，障害福祉サービス事業所，医療的ケア児等コーディネーター等多職種連携研修による連携体制構築
医療的ケア児等支援者の人材育成	○医療的ケア児等に対応できる看護師及び介護従事者の育成

### ○ 防災と福祉の連携による個別計画策定促進事業

災害時に自ら避難することが困難な避難行動要支援者に対し、福祉専門職（介護支援専門員，相談支援専門員）と地域住民（民生・児童委員，自主防災組織等）が協同して実効性のある個別計画（避難計画）を策定することで、平時・災害時の切れ目のない包括的な支援体制を構築する。

区 分	内 容
地域モデル事業 (2市町)	○モデル市町を選定し、福祉専門職が参画して、最優先に対応すべき者の個別計画を策定し、それに基づき避難訓練を実施できるよう、報酬等の財政支援，コーディネーター派遣等を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民及び福祉関係者等による打合せ</li> <li>・地域住民向け福祉理解研修</li> <li>・ワークショップ</li> <li>・避難訓練</li> <li>・福祉専門職の防災知識の向上を図る研修</li> <li>・災害時視聴覚障害者支援リーダー養成</li> <li>・取組事例集（報告書），要配慮者防災ガイドブック作成 等</li> </ul>
地域の担い手確保事業 (全市町対象)	○地域の避難支援者を増やすことを目的として、要配慮者支援ボランティアリーダーを養成

令和2年度広島県障害者自立支援協議会医療的ケア児等支援部会 委員名簿

区分	氏名	所属
部会長	大田 敏之 (協議会委員)	(一社)広島県医師会 常任理事
委員	森 美喜夫	広島県小児科医会 会長
委員	福原 里恵	県立広島病院 副院長 兼 新生児科 主任部長
委員	濱本 千春	広島県訪問看護ステーション協議会 研修委員
委員	松井 善子	(公社)広島県看護協会 訪問看護事業部長
委員	岡崎 富男	(社福)広島県リハビリテーション協会 重症心身障害児者 医療福祉センター ときわ呉 施設責任者
委員	米川 晃 (協議会委員)	広島県障害児(者)地域療育等支援事業連絡協議会 会長
委員	村尾 晴美	広島県重症心身障害児(者)を守る会 理事
委員	中澤 智	(一社)全国重症児デイサービス・ネットワーク 広島支部 (株)コスモケア・エナジー 取締役
委員	金田 ひとみ	(社福)広島県福祉事業団 広島県立障害者リハビリテーションセンター 総合相談課 課長補佐
委員	三浦 直宏 (協議会委員)	広島県教育委員会事務局学びの変革推進部 特別支援教育課 課長
委員	岩崎 和浩 (協議会委員)	広島県健康福祉局 障害者支援課 課長